

# 月刊 はあとふるあたご

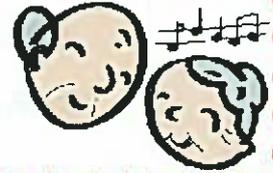
8月創刊号 <発行>平成17年7月15日

<3事業部編>

<発行元>〒950-2041 新潟市坂井東6-23-12 <発行者> 3事業部内編集委員会

株式会社 はあとふるあたご

電話 025(268)8880 FAX025(268)8887



油絵「新川漁港の風景」(昭和30年代)

I.Y 様 (デイサービスセンター坂井東 お客様)

## 目次

経営理念、発刊にあたって・・・2

委員会だより・・・3

介護の現場から・・・5

研修報告・・・7

シリーズ 私の自慢・・・9

ふるさと散歩・・・10

皆様に喜ばれました!・・・11

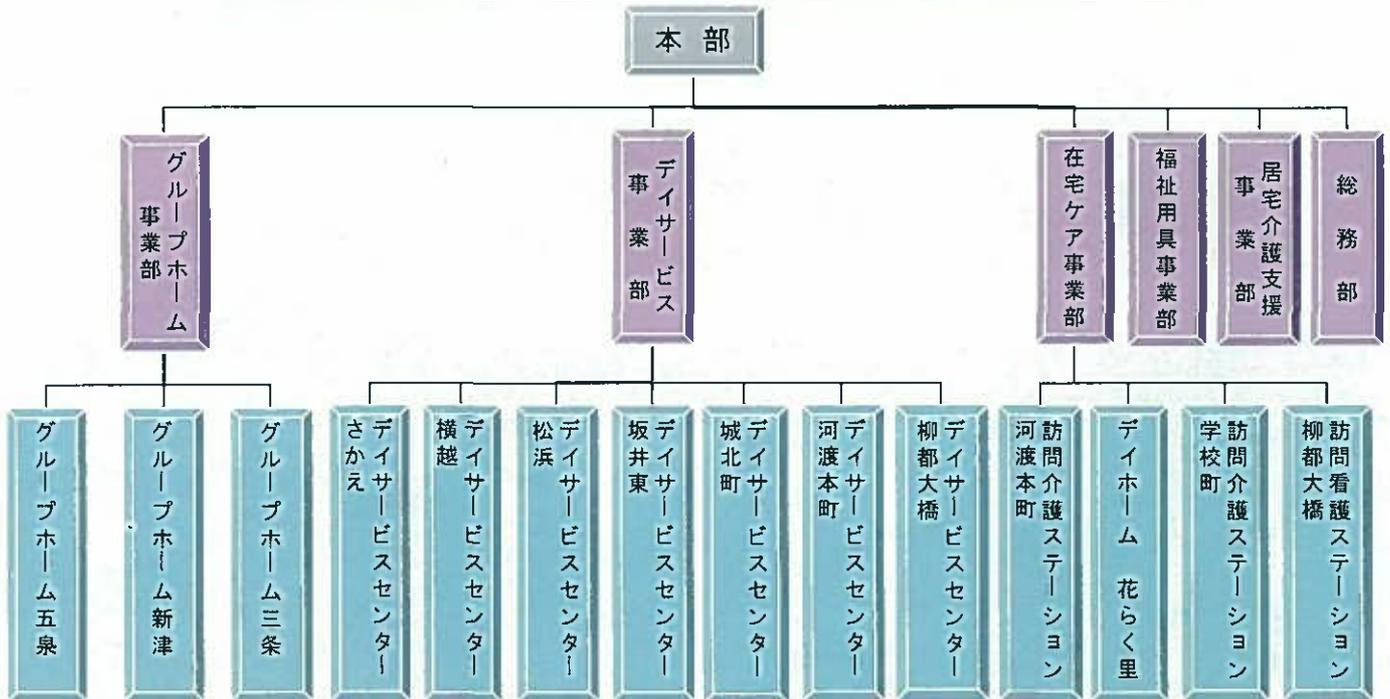
行事予定ご案内・・・12

編集後記・・・13

# 株式会社はあとふるあたご

## <経営理念>

わたしたち はあとふるあたご は、  
『“人”を一番大切にします』  
これが、わたしたち はあとふるあたご の基本理念です。  
すべての社員が  
はあとふるあたご で働くことに幸せを感じます。  
わたしたちが幸せに働けるのは、  
私たちを必要としてくれるお客様がいらっしゃるからです。



## 発刊にあたって

はあとふるあたごの木村淳です。

この度在宅ケア事業部、グループホーム事業部、デイサービス事業部の3事業部で「月刊はあとふるあたご」を発刊するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

皆様は、雰囲気の良い食堂で、おいしい料理を笑顔溢れるスタッフからいただいて、幸せな気分になられたことがおありだと思います。

逆に、清潔感がなかったり接遇が悪かったりして、いくら料理がおいしくても不快に感じたご経験もおありだと思います。

どうせ料理を召し上がっていただくなら、いっぱい幸せを感じていただきたい。

はあとふるあたごは、介護をサービス業の視点で考える地域密着の在宅介護サービス事業者として、どうしたら一人一人のお客様に深く愛していただけけるかを模索しています。

“人”を一番大切にします

これが、わたしたち、はあとふるあたごの基本理念です。

すべてのスタッフが、サービス業のプロとして、高い目的意識を持ってお客様に接遇させていただけるよう努力します。

「月刊はあとふるあたご」を通じて、私どもの思いや取り組みの一端をご理解いただければ幸いです。

株式会社 はあとふるあたご  
代表取締役 木村 淳

# 委員会だより

去る5月11日の3事業部合同研修にて事業部、事業所間を超えた交流とレベルアップを目的として4つの委員会が発足いたしました。

各委員会の活動状況をご紹介します。

4つの委員会のうちひとつが 機関紙「はあとふるあたご」(本誌)の発行です。

## 「OFF-JT (OFF the Job Training)委員会」・・・一般サービス向上委員会

介護サービスは、対人サービスであるため、職員一人一人の質・力量がそのまま提供するサービスの質を大きく左右します。

私たち「はあとふるあたご」では、より良いサービスを皆様に提供するために、職員の教育・研修制度の充実を図っています。

OFF-JT 委員会は、デイサービス事業部・グループホーム事業部・在宅ケア事業部の各事業所の管理者7名から構成されています。仕事の現場を離れて、業務に必要な知識や技術を学ぶ事で、集中してスキルアップが図れる仕組みとなっており、一般的には待遇や医療・介護保険制度、一般社会常識などの項目について取り入れてい

ます。

毎月1回ミーティングを開き、さまざまなマニュアルの作成を行っています。マニュアル作成後は職種別・階層別に研修会を実施し、職員のレベルアップに 取り組んで行きたいと思えます。



デイサービスセンター 城北町

石崎 徳幸



## 「OJT (On the Job Training)委員会」・・・ケアサービス向上委員会

「企業は人なり」がいまほど強く叫ばれている時代はありません。なぜなら、目下企業にとって最大のコストは、他ならない『人件費』そのものだからです。

しかし、企業は人件費の削減に活路を見出すのではなく、人の能力をフル活用し職務を拡大発展させることに、企業そのものの活路を見出すべきと考えます。

職場にあって、声高に叫ばれているOJTですが、その形ははっきりとは見えません。掛け声だけが先行し、具体策が詰められていないのが事実です。そこでわれわれ OJT 委員会が設けられました。

そもそもOJT(On the Job Training: 職場内教育)とは何でしょうか?主に仕事を通じて、その仕事の先輩が、後輩を計画的(指導内容、指導期間、達成レベルを設けて)に意図的(目的接触、変容を促す働きかけ)に能力の伸長をはからせ、全人的成長を促す諸々の活動が、OJT ということになります。

新しく入社して来る仲間たちが各々の職務を目的意識をもって行うことができるようにしっかりとOJT計画を立て、それに基づいて指導ができるように活動していきます。

グループホーム 三条

島名 聡

## 「SDS (Self Development System)委員会」・・・自己啓発委員会



こんにちは、初めまして、この度 SDS 委員会委員長させて頂くことになりました、村川和美と申します。

委員は、デイサービス事業部 3 名、グループホーム事業部 2 名、在宅ケア事業部 1 名(男性 3 名、女性 3 名)の計 6 名で、職種は、介護福祉士 3 名・社会福祉士 1 名・看護師 2 名で構成されています。

介護支援専門員実務研修・介護福祉士・社会福祉士試験受験にむけて、なかなか 1 人ではどのように学んでいいのか、また、疑問や分からない点等問題を抱えている職員を対象に合格講座を開催し、少しでも職員の皆様のお手伝いできればと思っております。

何分初めての試みなので、講座の進め方や方法等に問題が生じるかも知れませんが、受講者の皆様と一緒に一から学べる機会を与えて下さいました事に感謝し、微力ではありますが、委員会一同、一致団結して講座に取り組む所存で御座います。



一日一日の積み重ねが成功のカギ。Let's begin!

訪問看護ステーション 柳都大橋  
村川 和美

## 介護用品のご案内 福祉用具事業部だより

### 紙おむつ無料配達!

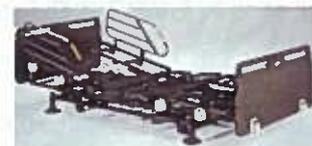
「紙おむつを買いに行くのが大変」という方に朗報! お宅にしながら電話か FAX でご注文頂ければ 1~2 日後にご自宅まで配達いたします。商品は大王製紙のテークケアシリーズで、今ならお試しサンプル有り。アンケートにご協力頂き、ご注文いただくと、もれなくぬれタオルプレゼント致します。

(配達無料 午前・午後の指定可能。パンツタイプ、テープタイプ、  
1 パックから。その他 2 パック単位、4 パック単位もあります)



### モーター付きベッド

当社お勧めのベッド「ケプロコア 850R」背上げ時にサイドレールも一緒に上がるので安全・安心。更に、人間工学に基づいて設計された 4 分割ボトムなので、圧迫感も少なく快適に背上げ機能をご利用頂けます。



(レンタル料金 2 モーター 1000 単位/月 3 モーター 1300 単位/月)

### スタッフがサイズ合わせに伺います!

当社のシューズの定番品「ダブルマジック」足の甲を深く包み込み、安定した履き心地です。重さも 130g(片足・L サイズ)と軽量。むくみのある方や脚力の弱い方にお勧めです。サイズ合せも致します。



福祉用具事業部 Tel 025(228)5002 Fax 025(228)4000

## 介護の現場から・・・お客様の事例紹介 No.7

「はあとふるあたご」は 多くのお客様に支えられて成り立っています。3 事業部のお客様がどのようにサービスをご利用くださり、どのようにそれを自己実現に結びつけておられるか、今後シリーズで各事業所のお客様のお話しや事例をご紹介させていただきたいと思ひます。



### 積極的な意志力で車椅子から杖歩行へ

デイサービスセンター坂井東

金 幸夫

新潟市の Y.A 様(女性、以下 Y 様)は昭和 2 年生まれで今年 77 歳。

平成 16 年 7 月に自宅で転倒、左大腿骨、および左上腕骨を骨折し、12 月まで入院していらっしゃいました。

年末に退院し、今年 1 月から週 2 回、当デイサービスセンターでのご利用をスタートされました。

持病のリウマチやヘルニア等もあり当初は装具を付け、車椅子でのご利用でした。

ケアマネジャーのサービス計画書では「安全な入浴」と「歩行機能の回復」が主要な目的になっておりましたので、それに基づいたケアプランを立てて、ご利用の推移を見守っておりました。

ご本人様はピアノ、クラシック音楽、油絵、茶道、謡曲など大変多趣味、多芸な方で、又知識欲や好奇心も旺盛で、施設や他のお客様ともすぐに馴染んでいただきました。

リハビリメニューは主として平行棒による歩行や立ち上がり訓練、それにグループリハビリを組み合わせた内容ですが、ご本人様は大変前向きにリハビリやスケッチ、歌、手芸等持ち前の積極さでなんでもお取り組みになり、いづれも素晴らしい出来映えで、現在多くの作品がデイ内に展示してございます。

懸命なリハビリの成果で 5 月からは車椅子から松葉杖での歩行練習にチャレンジなさり、徐々に自立歩行も可能になり、ついに 6 月からは自立歩行でデイに通える程に回復なさいました。

又当初はご入浴もリフトを使った中間浴でしたが、回復に伴い普通の入浴に切り替わりました。

自らの障害を克服しようとする前向きな姿勢、何でも取り組み、又受け入れてみようという積極的なご性格が身体の回復の原動力になるという良い例を Y 様が私共に教えて下さいました。

。

現在は「昔やったが現在は大分忘れてしまった」とおっしゃっていたマーじゃんに取り組み、男性のお客様もたじたじの腕前を發揮していらっしゃいます。

### <リハビリ中の Y 様>



平成15年12月に入居されたI様<84歳、男性>は、20代の頃8年間軍隊で厳しい任務をこなされ、日本に戻られてからは、農業や配送の仕事など家族のために懸命に頑張っておられた方です。

6年前奥様を亡くされてからは、ご子息と二人暮らしになり、ご本人様は趣味の庭の手入れや畑仕事などをして過ごされてきましたが、入居される1年程前から、腰痛や、体力気力が急激になくなって庭に出るのも困難になり、家にこもりがちになってしまいました。

近々ご子息も家を離れるご予定があり、一人暮らしはご心配ということでグループホームへの入居を決意されました。

入居当初は、腰痛もかなりひどく、何かをしようという気力が湧かないということで、介護計画では、「無理をせず、ご本人のできることをしながらホームでの生活に慣れていただく」ということを目標に、日中は他のお客様と話をする機会をつくったり、気分のいいときには、食事の配膳下膳をしていただいたりしました。そんな生活を2~3ヶ月続けるうちに、腰痛も少しずつ改善され、食事の配膳下膳も御自分から進んで行ってくださるようになりました。

そして春になり、ホーム裏にある空き地を畑にしようという話が出ました。入居前、畑仕事をされていたI様にも早速その話をしたところ「是非、私もやりたい。」というご希望があり、介護計画にも「現在の生活をより楽しく充実したものになるように」ということを目標にあげ、畑仕事をさせていただくことにいたしました。I様は、積極的に何を植えるか、肥料はこんなものが良いなどの意見をだして下さり朝早くから水くれ、草取りなどをし、ナス、きゅうり、トマト等々たくさん野菜を収穫することができました。それとともにI様もますますお元気になられ、入居当初、要介護2だったのが要介護1になられるまでになったのです。

I様は、「グループホームに来るまでは、体力も落ち自分の命ももう長くないと思っていたが、ここでの皆さんとの楽しい会話や畑仕事でまた命をもらったようだ。これからも自分のできる限り畑仕事を続けたいと思う。」と話されています。

畑仕事をやることで、ご自分の生きがいを見つけられたI様、これからもまだまだいろいろな野菜を作りたいと希望に胸を膨らませていらっしゃいます。



# 3事業部合同研修会を終えて

去る5月11日(水)6月23日(木)の2回にわたり朱鷺メッセにて、在宅ケア事業部 グループホーム事業部 デイサービス事業部のリーダー層を中心に研修会を行いました。

その際の研修参加者の感想を一部紹介させていただきます。

最近の私の楽しみは自分を振り返ることです。

私は15年10月にグループホーム新津の計画作成担当者として入社しました。

その後16年6月にグループホーム五泉の管理者となりました。

16年10月から 部長が変わり、最初は部長の言うことが意味わからず 奇抜に思えました。戸惑いや不安を感じて過ごしていました。

その後、部長と継続的に何度も話しをするうちに 自分の介護サービスに対する気持ちが少しずつ変わっていったように思えました。

今回の研修に参加してそれが明確に実感できました。

「お客様の視点で考える」「サービスとしての介護」の本意を理解している自分に気がきました。

1年前の自分を思い出してみると 確実に成長している今の自分がここに居ます。今後も「お客様の視点」で「考える介護」「サービスとしての介護」について追求し、これを安定したサービスとしてお客様にお届けできるよう 努めていきたいと思えます。

また、一年前の自分を楽しみながら振り返れるように…。

グループホーム 五泉

阿部 誠弘

研修冒頭、午前の「あなたが大好きシート」は初めての体験であり、私たち参加者の気分を良くさせる効果があった。さらに性格分析は参加者のキャラクターが浮き彫りにされしかも的確だった。(自分も含め 他の参加者のキャラクターもズバリ分析されている。)長所短所も明確にされ、業務への取り組みにあたって 自分の弱点を補完しようとする効果もあるのだと思う。

午後は「社会福祉における経営環境の変化」を核にした講義だった。それは 上辺のお客様本位 ではなく、本当の意味での「お客様本位」「お客様の視点」を問うものだった。

この点では目からうろこ的な新鮮な驚きがあった。この視点をスタッフにいかに徹底していくかが大きな課題であると 理解できた。

デイサービスセンター 坂井東

金 幸夫

5月11日に行われた内部研修に参加させていただいた感想を述べてみたいと思います。

私は前職で法人立の施設に在籍していましたが、今回の研修のように、社会情勢も含めてこれから私たち福祉に携わる者がどのような姿勢で臨んでいくべきかを訴えかけてくれた研修はありませんでした。

私自身前職での職員としての姿勢に疑問を持っていましたので、実際に、より利用する方の身になったサービスを提供していかなければならない点、それと同時に職員も一緒になって自己実現をしていかなければならない点等共感できる内容でした。

また今後 OJT、OFF-JT、SDS という研修形態を自らの組織において確立していく方向で動き出しています。このことはサービスの向上には不可欠であり、それを自ら行おうとする意欲的な職場なのだと感じました。理論と実践が結びついてこそサービスの質が上がっていくと考えます。研修に参加させていただきありがとうございました。

デイサービスセンター 松浜  
荒尾 和志

## 外部研修に参加しました！

沖野社会福祉事務所の沖野様による講演 手順書の研修に参加いたしました(東京にて)。

その際の参加者の感想を紹介させていただきます。

先日 私は「手順書」の研修を受講しました。

「手順書」とは 訪問介護を行うにあたって行うことや 順番、留意事項を文書化したものです。ヘルパーごとに サービス品質が変わらないようにするためのもので 訪問介護には 不可欠なものです。

受講前は 手順書を書くたびに「これでよいのか？」と 何度修正しても完成した気がせず 不安なまま作成していました。ですが この研修を受講して手順書を作る際の注意事項やポイント、更新のポイントについて詳細に教わることができ 大変勉強になりました。

この研修内容を生かして、はあとふるあたごの訪問介護のサービスを 少しでも安定したものになるよう努力し、お客様が安心して在宅生活をお送りいただけるようがんばります。よろしくお願いいたします。

訪問介護ステーション 学校町  
斉藤 聡子

## シリーズ 「私の自慢」 No. 1

### 『癒す力』

私どものグループホームをご利用いただいている I.S

様 は大変多才な方です。

その中でも今回ご紹介させていただきますのは素晴らしい油彩画です。

もともと図画の好きだった I 様は、ご自宅にいらっしゃった頃から、手元にある野菜や果物などでデッサンし、人物画や風景画も得意とされ、それはたくさんの作品を描かれたそうです。

しかしながら、残念なことに現在手元には2、3点の作品しか残っていません。なぜなら、ご自分の作品を気に入ってくださった方には、惜しげもなくその作品を差し上げてしまったからです。

この度、ご家族様のご好意により、貴重な作品をグループホーム内に展示させて頂く事が出来ました。出身地である三川村の自然の中で培ったその色彩感覚と表現力には、才能のかけらもない私にさえ訴えかけるものがあり、無論他の職員やお客様にも大変好評です。

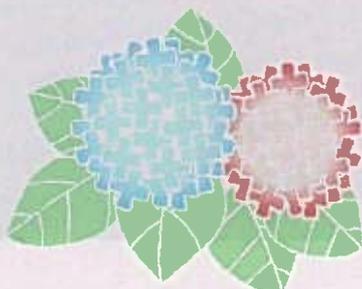
人に喜んでもらうことが大好きな I 様。

彼女は今日も自慢のマッサージとこの油彩画で、お客様のこころと身体を癒して下さっています。



グループホーム 三条

難波 淳



## ふるさと散歩 第1回

### 五泉市のチューリップ祭り

五泉市は新潟県のほぼ中央に位置し、阿賀野川と早出川の形成する扇状地に発展し 面積 98.88 km<sup>2</sup> 人口およそ 38,000 人の市です。

古い伝統のある織物工業と戦後より発展したニット工業の生産地としても有名です。農作物では里芋・蓮根・イチゴ・キウイフルーツの特産品が盛んです。

今回の写真は昭和 62 年より始められ今年で 18 回目を迎えたチューリップ祭りの風景です。

市では出荷する前の美しく咲く花を見て多くの人に楽しんでもらえるようにと約 50 人のチューリップ農家に依頼してチューリップの生産を 1 箇所を集めたことから始められました。

見頃は 4 月中旬から 2~3 週間程度。3ha の畑に 150 万株のチューリップがまるで花の絨毯のように咲き乱れ、見るものを圧倒する美しさです。

最近ではテレビで放送されることもあり 毎年、3 万人程の観光客が見物に来るようになりました。

皆さんも来年はぜひ この美しい花絨毯を見にチューリップ祭りへお越しください。



## 皆様に喜ばれました！（好評行事から）

### 20人編成の大コーラス

新潟大学医学部合唱部コンサート…デイサービスセンター坂井東  
金 幸夫

7月9日（土）午後、新潟大学医学部の合唱部によるコンサートがデイサービスセンター坂井東にて開催されました。4月の第1回コンサートは10人編成でしたが、2回目の今回はデイサービスのお客様より多い全部員が参加する混声合唱団として、本格的なコーラスを披露していただきました。

美空ひばりの「真っ赤な太陽」や和田アキ子の「あの鐘をならすのは誰」等のお馴染みの曲も交えた全7曲にご利用の皆様をはじめ、見学に訪れたご近所の皆様也大感激。

最後にお客様代表がお礼の言葉の代わりに「正調相川音頭」を熱唱するなど、和やかなひとときを過ごしました。



### 県立植物園へ行ってきました！

好例の外出リハビリテーション…デイサービスセンター柳都大橋  
鈴木 祥子

5月19日（木）新潟県立植物園に行つてまいりました。

お天気にも恵まれ皆さん綺麗なお花に感動されていました。

綺麗なお花を前に素敵な笑みを見せてくださる方、美味しいお弁当につい笑みをこぼす方々。

お土産にお花を買っていく方もおられご家族の方々に楽しかったお話もして下さったことでしょう。

デイサービスに戻ってからは、ジャンケン大会を行い、買うことが出来なかった方々にもお土産をお渡しすることができ、喜んでいただきました。

この外出リハビリは柳都大橋の恒例行事です。次回も沢山の方々と一緒に出かけたいと思いますので、皆さんの応募お待ち致しております。

次回は10月に行う予定です



## この夏の予定行事ご紹介

### デイサービスセンター河渡本町

- 7月18日(日)PM2:00 「昭和の歌の会コンサート」
- 8月上旬 「河渡本町夏祭り」  
幼稚園児との交流や西瓜割り等
- 8月中旬 ボランティアによる「マジックショー」

### デイサービスセンター松浜

- 7月20日(水)PM2:00 ギターサークルによるコンサート
- 8月8日(月)PM2:00 「昭和の歌の会コンサート」
- 8月上旬 現代尺八、ハーモニカコンサート

### デイサービスセンター城北町

- 8月6日(土)～12日(金) 「城北町納涼夏祭り」  
ボールすくい、金魚すくい、綿あめ屋台、輪投げ大会、盆踊り等

### デイサービスセンター横越

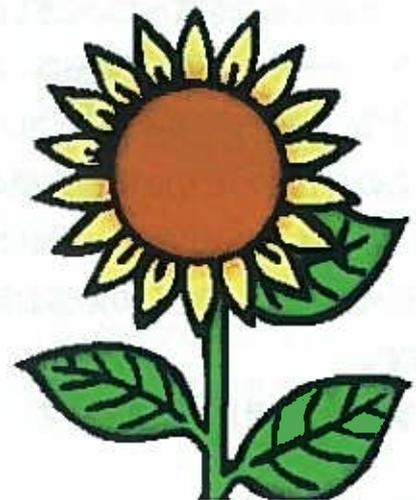
- 7月16日(土)PM2:00 ボランティアによる「腹話術」
- 7月30日(土)PM2:00 ボランティアによる「歌と踊り」
- 8月7日(日)～13日(土) 「納涼夏祭り」  
お好み屋台等、ケアマネージャーもご招待

### デイサービスセンターさかえ

- 7月19日(火)PM2:00 「茶道教室」  
ボランティアの先生による手作りの和菓子を添えた本格的茶道教室

### デイサービスセンター坂井東

- 7月16日(土)PM2:00 ギターサークル「ウエスト」コンサート
- 21日(木)PM2:00 津軽三味線グループ「どってん」コンサート
- 23日(土)PM2:00 合唱サークル「NEWS」第2回コンサート
- 29日(金)PM2:00 「子供たちによる合唱」
- 8月3日(水)～5日(金) デイサービスセンター坂井東「夏祭り」  
西瓜割り、お好み屋台等、ご近所も交えた夏祭り
- 6日(土)PM2:00 「尺八コンサート」
- 8日(月)PM2:00 「ヨガ教室」
- 10日(水)PM2:00 「紙芝居大会」
- 18日(木)PM2:00 「マジックショー」
- 22日(月)PM2:00 「昭和歌の会コンサート」
- 24日(水)PM2:00 「コカリナコンサート」



### 3 事業部の県外他社との交流

私どもは新潟県外の他社サービス事業所様と、視野を広め、お互いのワークフロー情報の交換のために交流しています。小規模多機能の先駆けで、全国的に講演等を行われ、活躍されておられる、竹重俊文部長率いる長野県特別医療法人恵仁会中込事業部様、茨城県グループホーム協会理事、中村香代社長率いる株式会社和香紗様、我らが木村(暎)率いる3事業部、3社が集まり定期的に交流を図っています。新潟のみならず、県外の方々と交流し、刺激しあいながらお客様によりよいサービスを提供するためのプロセス等について話し合っています。

グループホーム三条  
難波 淳

### 編集後記

ようやく発刊に漕ぎつけました。出来栄えについては不安感がいっぱいですが、少しは「はあとふるあたご」という会社の一端をご理解いただけたのではないかと思います。各方面から多くのご協力を賜り厚く御礼申し上げます。尚 6 月にお願いいたしましたケアマネージャー様宛のアンケートの結果につきましては 次号(9月号)にて発表させていただきますので ご了承くださいませ。

皆様のご意見、ご指摘等を編集内容に反映いたしたく、是非お気軽にご連絡賜りますよう、お願い申し上げます。

<連絡先> デイサービスセンター坂井東

電話 025(268)8880 FAX 025(268)8887

編集委員 金 幸夫 (デイサービスセンター坂井東)

稲野 正晃 ( " )

阿部 誠弘 (グループホーム五泉)

難波 淳 (グループホーム三条)